

リポート
Report

大磯町郷土資料館だより

1993・3・31

7

もくじ

- | | |
|-------------------|----|
| ◇博物館実習レポート | 2 |
| ◇春季企画展概要 | 5 |
| ◇脊椎動物（除く魚類）収蔵資料目録 | 6 |
| ◇表紙説明／トピックス／資料の受入 | 12 |



博物館実習レポート

『小規模博物館の活動の実態』

東京学芸大学 山田 顕子

I. はじめに

大磯町立郷土資料館において10日間の博物館実習で学んだこと、指導していただいたことの内容は、大まかに次の3つに分けられる。(1)博物館資料として位置づけられる前の資料の扱い方 (2)博物館資料の扱い方 (3)博物館資料の活用の仕方

同博物館は、町という小規模な地方自治体によって4年前に作られた。今回の博物館実習を通して見た小規模の博物館の実態から、同館のかかえる問題についても考察する。

II. 博物館資料の収集

博物館資料とは、系統だった整理・観察・調査の作業を経て、最大限の情報価値を認められた資料といえる。今回の実習では、博物館資料として位置づけられる前の考古資料の整理作業に関わることができた。

整理作業は土器の破片を水で洗浄することに始まる。土器には様々な性質を持つものがあり、注意を怠ると水に溶けたり、ブラシの目がついたり、土器の模様や文字が削り取れる等の恐れがある。洗浄し終えた土器を自然乾燥させた後、土器の裏にデータを書き入れる作業が「注記」である。土器の破片の裏側、下方に発掘地、発掘年など整理に必要なデータを記す。洗浄している間に1つ1つの破片をどれだけ注意深く扱い、観察していたかがこの段階になって問われる。この時手がかかりとなるのが土器の持つ筋目や曲面である。手がかかりを最大限残しながら、洗浄を行なわなければならないことを実感させられた。

館には昭和60年からこれまで7年間に発掘してきたものが未整理のまま保管されている。考古学専門の学芸員2名の他に、主婦や学生が協力して、土器の整理にあっている。土器整理を依頼するための予算は獲得しにくいという現実もあり、作業は小人数で少しずつ進められている。その一方で、現在も続けられている発掘により出土するものが溜まってゆくため整理は到底追いつかない。しかし単純にこれらの土器を整理するための人員を増やせばよいとも言えない。学芸員の方のお話では「洗浄」や「注記」は単調な作業と見えて実は資料の観察が最も良くできる場面であるという。一連の整理作業がその後の研究の基盤となっているわけだ。

III. 博物館資料の扱い方

博物館資料の扱い方として「博物館資料(民俗資料)の収蔵」と「梱包作業」を行った経験から学んだことについて述べる。

(1)博物館資料(民俗資料)の収蔵

受け入れ直後の民俗資料を収蔵施設に収める作業をする機会を得た。この時の民俗資料は農具であった。使わなくなって倉庫に放置されていたらしく、全体に土がつき、先端部分の金属は錆っていた。ブラシで土を軽く落とし汚れを布で拭き取った後、金属部分の錆が進行しないよう応急処置として錆止めの薬品をスプレーで噴きつけ、収蔵庫に収めた。

民俗資料は4ヶ所に分けて保管されている。博物館の地階にある2層式の収蔵庫、1階の収蔵庫、さらに博物館の裏山にある、かつての三井財閥の倉がそのまま利用されている。これらの収蔵施設はそれぞれ異なった性質を持つ。博物館の収蔵庫には博物館資料の中でも重要性をもち、すぐに展示に使用できる程度まで手入れされた資料が収められている。しかし、地階の収蔵庫は湿度が高く、資料の保存上好ましい条件下にない。その点、館の敷地内にあるもと三井財閥の倉は、完璧な条件を備えた収蔵施設であるという。四季を通じて温度、湿度は常に資料の保管に適した水準に保たれている。難点といえば、博物館から資料を運ぶために裏山の坂道を数十メートル上らねばならないことである。ここには受け入れ後、最低の処置を施された資料を収める。もう一つの収蔵施設は、博物館から車で数分の距離にある小学校の体育倉庫である。博物館の敷地内に収まらない資料を保管する場として利用されている。しかし、土や虫が入ってくる上、博物館から遠いため、収蔵施設として望ましいものとは言えない。

資料を収蔵するためのスペースの獲得は、現在多くの博物館を悩ませる問題となっている。同館でも他の博物館を参考とし、設計の段階でかなりの面積を収蔵スペースとして確保しようと努力したという。博物館は完成した時から成長し始める施設である。調査、研究が進めば博物館資料や研究成果の蓄積が増加する。行政には長い目で見た博物館への対応が望まれる。

(2)梱包作業

考古資料、民俗資料の梱包作業を実習した。梱包作業では、運搬する資料をよく観察し資料の弱点を見極め、最も安全に運べる方法を考えることが必要である。梱包材を工夫し、資料の弱点を補い、安定した形にな

るように含む。通常、資料を運搬するには資料の価値に応じて保険がかけられることになっている。しかし依然として、梱包は学芸員にとって重要な作業である。大規模な博物館では、業者に任せてしまうようだが、梱包は単なる作業ではない。この作業には、資料保護への配慮はもちろん、学芸員の資料に対する誠意が表れるからである。

IV. 博物館資料の活用

ここでは実習で行った「展示替え」と「教育事業シミュレーション」から博物館資料の活用について考察する。

〈展示替え〉

展示替え実習について完成までを5段階に区切り、振り返ってみる。

(1) 展示テーマ・コンセプトの設定

展示替え実習の中で最も時間を費した。同館においてこの実習は今回で3度目である。実習生は各自、様々な案を持ちよった。しかし、どれも常設展示と重複する内容であったり、過去2回の実習生による展示内容に似ていたりして、決定的な案は出されなかった。また、すぐに展示に使用できる資料についても制約があった。「大磯」という土地の特色をよく表わす資料の数はそれほど多くない。そこで「大磯らしさ」にはこだわらず、地域の特徴の表われない一般的な内容の展示も含めて検討することにした。結局、テーマを「昭和初期の庶民の台所」とする案が出された。そして、「1960年代に電気炊飯器が急速に普及したため今日ではあまりみられなくなったかまどを中心に、昭和初期の炊事用具を展示、復元する。また当時の食生活を研究、考察し、現在朝食の時代を迎えた日本の食生活との違いを探り、展示に反映させる。」とのコンセプトに基づき、展示を作ってゆく方針が定まった。

(2) 取材

次に浮上した問題は、時代の設定であった。「昭和初期」という大まかな設定は、当時の台所の様子を知る世代が健在であること、関係資料が館内にかなりあったことから決定したものだ。しかし、「昭和初期」や「庶民の」という限定の仕方では、文献からの取材によって具体的な展示の構想への手がかりを得ることができなかった。日本各地の台所のつくりは家屋そのものの作られた時代、家業、家柄、地域によって大きく違っていたためである。そのため大磯町の旧家のご主人にお願いして、聞き取り調査にご協力いただいた。

調査では、当時の大磯町の農家の台所を知るため、家屋内に占めていた位置、使用されていた道具から台

所の周辺事情（燃料、食物、食事など）台所周辺で行われた炊事以外の作業についてまで詳しく聞かせていただいた。この調査で感じたのは、聞き手の常識と話者の常識との間に大きな差があるということであった。質問に対する返答の中に、何気なく重要な言葉が使われていることに何度も気付いた。取材する側としてはいかに昔の生活を知らないかを相手方に理解してもらうように話ながら、適切な質問をしてできる限り多くの情報を取り入れなければならないと苦心した。

我々は文献と1名の協力者から得られた情報で再現展示の具体的な構想を練っていった。しかし学芸員の方から聞き取り調査の結果は話者の記憶違いや、聞き手の質問の仕方による回答の相違を含むことがあり必ずしも100%が真実とは言えないとの注意を受けた。もっと多くの方々にご協力願うべきだったと反省している。また、当時は「男子厨房に入るべからず」が固く守られていたことを考えれば、女性にもお話をうかがって参考にした方がよかったのではないかと思う。

(3) 展示資料の収集

文献と聞き取り調査からの取材結果を検討し、展示を実物資料と複製、写真資料で構成することに決めた。そして、実物資料と複製でかまどを中心とした当時の台所風景を再現し、写真資料で当時の民家の外観、台所周辺で行われた作業を補足説明する形をとることにした。

展示する資料については、まず文献と聞き取り調査の結果から共通項を取り出し、次に臨場感を出すために必要な資料を加えて、リストを作成した。前に述べたが、民俗系資料は4ヶ所の収蔵庫に分散していたため、資料を選択し運ぶ際に不便さを感じた。館の所蔵していない資料は複製を作って補うことにした。「かまど」や「すわり流し」その他台所らしさを出すための備品（杓子、まな板、火吹き竹など）を文献中の写真を手がかりに制作した。

当時の台所は炊事以外の様々な作業をする場であったことが取材により分かっていった。さらに聞き取り調査により、大磯町の農家では麦打ちや薬打ち、薬細工、農作物を商品用にまとめる作業が行われていたことが分かった。そこで、写真資料で薬細工をする様子を示した。また、実際に薬草履を履いて感触を体験できるコーナーを設けた。

(4) キャンプシヨン製作

キャンプシヨンは再現した台所の様子を全く知らないと考えられる小・中学生にも理解できるよう、なるべく易しい語を用いた。また、長い文章では読む気を起こさせないので、民具一つ一つに付ける説明は30字、当

- ツバメ科 Hirundinidae
45. ツバメ *Hirundo rustica*
大磯町西小磯町屋 1990. 5. 15 渡辺京子 ♂本
割製 5239-72-63
大磯町西小磯町屋 1990. 5. 15 渡辺京子 ♀本
割製 5239-72-63
46. イワツバメ *Delichon urbica*
大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 8. 2 佐川和
裕 全身骨格 5239-72-63
- ヒヨドリ科 Pycnonotidae
47. ヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis*
大磯町生沢林道 1989. 1 野川昇 本割製
5239-72-82
大磯町東小磯 1989. 5. 5 荒川ヨリ子 果
5239-72-65
大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 3. 6 槐真史
全身骨格 5239-72-63
平塚市豊田本郷 1989. 9. 10 新藤幾子 本割製
幼鳥
小田原市本町 1990. 6 中山和也 果
5239-61-93
- ミソサザイ科 Troglodytidae
48. ミソサザイ *Troglodytes troglodytes*
清川村札掛 1988. 12. 19 青木雄司 本割製
- ヒタキ科 Muscipidae
49. ジョウビタキ *Phoenicurus aureus*
大磯町国府本郷543 1991. 1. 31 北友物産 全
身骨格 5239-72-63
50. トラツグミ *Turdus dauma*
大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 1. 19 槐真史
本割製 5239-72-63
大磯町西小磯大磯城山公園 1993. 1. 29 槐真史
全身骨格 5239-72-63
51. ツグミ *Turdus naumanni*
大磯町大磯 1989. 11. 14 中山和也本割製
5239-72-65
52. メボソムシクイ *Phylloscopus borealis*
平塚市唐ヶ原1富士白苑玄関前 1989. 11. 5 大
川幹 本割製 5239-72-76
- シジュウカラ科 Paridae
53. シジュウカラ *Parus major*
大磯町西小磯 1990. 5. 11 中山和也 果と卵
5239-72-64
大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 2. 14 公園協
会 ♀本割製 5239-72-63
大磯町西小磯 1992. 5 中山和也 卵
5239-72-64
- 鎌倉市植木596 1988. 6. 16 大屋親雄 本割製
幼鳥
鎌倉市植木 1988. 6. 16 大屋親雄 果と卵
- メジロ科 Zosteropidae
54. メジロ *Zosterops japonica*
大磯町西小磯 1990. 1. 20 渡辺淳 本割製
5239-72-64
大磯町東小磯156 1991. 1. 5 二宮徹 本割製
5239-72-65
鎌倉市植木 1988. 10 大屋親雄 果
- ホオジロ科 Emberizidae
55. ホオジロ *Emberiza cioides*
大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 2. 8 槐真史
エタノール液漬 5239-72-63
大磯町西小磯海岸 1990. 12. 28 中山和也 ♂本
割製 5239-72-64
大磯町西小磯 1991. 5. 3 中山和也 果
5239-72-64
56. アオジ *Emberiza spodocephala*
大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 4. 21 槐真史
♀本割製 5239-72-63
57. クロジ *Emberiza variabilis*
大磯町 不明 中山和也 全身骨格
- アトリ科 Fringillidae
58. カワラヒワ *Carduelis sinica*
大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 1. 17 槐真史
本割製 5239-72-63
大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 2. 23 熊沢久
本割製 5239-72-63
大磯町西小磯 1989. 11. 4 中山和也 本割製
5239-72-64
大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 4. 4 槐真史
全身骨格 5239-72-63
大磯町西小磯 1991. 5. 3 中山和也 果と卵
5239-72-64
59. ウソ *Pyrrhula pyrrhula*
大磯町生沢林道 1989. 1 野川昇 ♀本割製
5239-72-82
60. シメ *Coccothraustes coccothraustes*
大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 4. 10 本割製
5239-72-63
- ハタオリドリ科 Ploceidae
61. スズメ *Passer montanus*
大磯町西小磯八坂神社 1988. 4. 2 槐真史 本
割製 5239-72-64

る毎日であった。大磯町郷土資料館では大磯に関わる考古、歴史、民俗、自然系の資料を収集保管し、調査研究し、教育事業・展示に活用することが、わずか4人の学芸員に任されている。いかに博物館の規模が小さいとは言っても4人で博物館を運営し、活発な博物館活動をしてゆくことは難しい。

ここに2つの大きな問題がある。まず、博物館活動全体が小規模におさえられてしまう点が指摘できる。教育事業、テーマ展示の回数を増やすことは困難である。もう1つの問題は、大磯町の郷土資料館としての特色ある博物館とはなりにくいということだ。4人の学芸員の方々の専門分野の内訳は、考古2人、民俗1人、自然科学1人となっている。したがって、資料収集の際に専門分野外の資料について価値判断を下さなければならないことがあるという。加えて、館の所蔵する資料の保管、整理や常設展示の管理、テーマ研究(特別展・企画展)の準備に追われ、各専門分野の研究がほとんど進められないという現状もある。こうし

て、専門性が薄れ研究が進まなければ、大磯町の風土を様々な角度からとらえて展示に反映させることができなないのである。小規模な博物館はその成長もまた小規模であるよう運命づけられているようにも思われる。

同館は、相模湾の海岸線を見渡せる美しい県立城山公園内にある。環境に恵まれた立地条件で、週末には各地から行業客が同館を利用している。しかし、ある地元の人から意外な事実を知った。開館から4年がたとうとするのに、大磯町周辺の住民にも館の存在はよく知られてないというのだ。まず地域住民の間から活動の輪が広まってゆくことを期待している。

*

・当館では、例年博物館実習生を受け入れています。本年度は、平成4年9月8日～19日まで7大学10名の実習生を受け入れました。本稿は、実習終了後に実習生から提出されたレポートを抜粋掲載したものです。

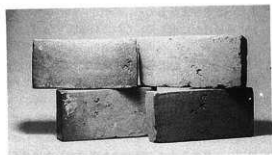
春季企画展

『湘南の考古資料展』概要

平成5年3月6日(土)～4月4日(日)まで、企画展示室において標記の展示を開催している。これは過去に開催した『土器が語る縄文時代の湘南』『土器が語る弥生時代の湘南』に続く『湘南』地域とその周辺域を対象としたもので縄文～近現代に至る資料を集めた。平塚市からは相模国府および大住郡衙に関連する資料。茅ヶ崎市からは、県内でも稀有な木製品。伊勢原市からは古墳や横穴墓の形態を研究する上で重要な出土品。秦野市からは埋葬された人物の特異性や交易などを知る手がかりとなる琥珀や翡翠の大珠など。小田原市からは中世の小田原城・城下関連の出土品。また大磯町からは、神明前遺跡から出土した産業考古資料を展示している。当該地は、烏津佐土原藩主屋敷跡で敷地内から出土した耐火煉瓦や土管、タイル、汽車土瓶などである。これらの近代遺物についても、かつて数多くの政財界人が別荘を構えた大磯の環境文化を明らかにしていくためには、重要な資料として今後ますます研究していく必要を感じている。今回展示した一連の資料は、いずれも初めて公開されたものばかりである。資料のひとつひとつには、最新の情報が盛り込まれており、また、それぞれの時代の人々が、さまざまな思いを胸に創り出し、そして遣っていたものといえる。われわれの郷土に生きた人々の息吹を感じとる一助になれば幸いである。



対象遺跡



大磯神明前遺跡 赤煉瓦

脊椎動物(除く魚類) 収蔵資料目録

*1青木雄司・*2丸山一子・*3槐真史

大磯町郷土資料館は、開館以来「湘南の丘陵と海」をテーマに調査研究活動を展開している。自然分野においても多くの方々のご協力を得て、関連資料の収集に努めてきた。本目録では、当館に収蔵する動物資料のうち、同定、整理作業が進んでいる脊椎動物(除く魚類)を収録した。ここに収録した資料は、基本的に死体を収集したものである。ただし、爬虫類資料については発生に影響のない範囲を想定し採集を行った。卵、巣は放棄したことを確認した上で採集した。本文に先立ち、収集にご協力いただいた中山和也氏を初めとする多くの方々、原資料を恵みくださった神奈川県立自然保護センター、フェレットについてご教示いただいた石原龍雄氏、財団法人東京動物園協会、一部の鳥類標本の同定をしていただいた浜口哲一氏、整理作業にご協力いただいた小口岳史氏、大屋親雄氏、倉本恵生氏、佐川恵美子氏、塩見雪枝氏、山口素臣氏に厚くお礼申し上げる。

凡 例

- ・各分類群の最初に、収蔵資料の概要、分類の基準にした文献、同定者を記載した。
- ・資料の記載は、取得地(収集地)、取得日(収集日)、取得者(採集者)、備考、メッシュコードの順で行なった。なお、敬称は略させていただいた。
- ・一つの種に複数の標本がある場合は、おおむね大磯町内、大磯丘陵、湘南地域、神奈川県内の順で記載した。
- ・備考には雌雄の別など標本に関する情報と、寄贈などその由来に関する情報を記載した。とくに注記がないものは、取得者(採集者)から資料館に寄贈されたものである。
- ・メッシュコードは国土地理院発行の5万分の1地形図を縦横20等分した約1平方kmのメッシュに8桁のコードを与えたもので、環境庁の緑の国勢調査などの各種統計に広く用いられている。

両棲綱 AMPHIBIA

収蔵されている資料は3科5種6点で、うち2科4種5点が、大磯町内で採集されたものである。カジカガエルは産地は不明であるが大磯町以外で採集されている。両生類の資料は、有尾類の標本を欠くこと、大磯町周辺に生息するカエル類のうちアズマヒキガエル、ウシガエル、シュレーゲルアオガエルの標本がなく、

また、収集されている種においても標本数が少ないことなど、資料収集が不十分な状態にある。分類は科名については宇田川龍雄・千石正一編「生物大図鑑 動物 哺乳類・爬虫類・両生類」(世界文化社、1985)に、種名については前田憲男・松井正文著「日本カエル図鑑」(文一総合出版、1989)に従った。ただし、亜属名、亜種名は省略した。同定は大磯町一子による。

アマガエル科 Hyliidae

1. ニホンアマガエル *Hyla japonica*

大磯町寺坂 1991.5.26 槐真史 ホルマリン液浸 5239-72-83

アカガエル科 Ranidae

2. ニホンアカガエル *Rana japonica*

大磯町寺坂 1991.5.26 槐真史 ホルマリン液浸 5239-72-83

3. ヤマアカガエル *Rana ornativentris*

大磯町鷹取山 1989.8.20 槐真史 ホルマリン液浸 5239-72-82

4. ツチガエル *Rana rugosa*

大磯町国府本郷神揃山 1989.10.27 槐真史
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-72
大磯町寺坂 1991.5.26 槐真史 ホルマリン液浸 5239-72-83

アオガエル科 Rhacophoridae

5. カジカガエル *Buergeria buergeri*

採集地等不明 槐真史 ホルマリン液浸

爬虫綱 REPTILIA

資料は6科13種20点を含み、そのうち大磯町内のものは6科11種16点である。大磯町周辺に生息の可能性のある爬虫類の中で、カメ類とウミヘビ類には未収集の種が残っている。トカゲ類、ヘビ類は、一部に大磯町以外で収集した標本によっている種もあるが、出現可能性のある種を網羅している。それぞれの種の標本数は多くはないが、タカチホヘビ、シロマダラ、ニホンマムシといった、一般には見つかりにくい種の標本が揃っているのが特色である。また、大磯町周辺に生息しない種としてハブの標本を含んでいる。科の分類については両生類と同じく宇田川・千石(1985)に、種名については千石正一著「原色両生・爬虫類」(家の光協会、1979)によった。同定は大磯町一子による。

ウミガメ科 Cheloniidae

6.アカウミガメ *Caretta caretta*

大磯町国府本郷海岸 1988. 7. 6 小島正世 全身骨格 5239-72-52

ヤモリ科 Gekkonidae

7.ニホンヤモリ *Gekko japonicus*

大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 7. 29 槐真史
ホルマリン液浸 5239-72-63

カナヘビ科 Lacertidae

8.ニホンカナヘビ *Takydromus tachydromoides*

大磯町国府本郷 1989. 9. 23 槐真史ホルマリン液浸 5239-72-73
大磯町国府本郷神揃山 1989 槐真史 剥製 5239-72-72

スキンク科 Scincidae

9.ニホントカゲ *Eumeces latiscutatus*

大磯町国府本郷神揃山 1990. 5. 5 槐真史
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-72

ナミヘビ科 Colubridae

10.タカチホヘビ *Achalinus spinalis*

小田原市江ノ浦 1989. 6. 19 青木雄司
ホルマリン液浸 5239-72-20

11.アオダイショウ *Elaphe climacophora*

大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 9. 13 槐真史
脱皮殻 5239-72-63

大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 4. 4 槐真史
ホルマリン液浸 5239-72-63

大磯町生沢実習学校 1991. 8. 9 市川敦子
エタノール液浸 幼体 5239-72-72

12.シマヘビ *Elaphe quadrivirgata*

大磯町国府本郷 1989.10.14 槐真史 飼育個体
脱皮殻 5239-72-73

大磯町西小磯 1990. 9. 22 中山和也
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-64

13.ジムグリ *Elaphe conspicillata*

大磯町西小磯大磯城山公園 1989.10.6 槐真史
ホルマリン液浸 5239-72-63

14.シロマダラ *Dinodon orientalis*

大磯町国府本郷堂面 1989. 7. 21 槐真史
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-63

15.ヒバカリ *Amphisma vibakari*

大磯町国府本郷神揃山 1991.11. 7 槐真史
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-72

大磯町国府本郷六所神社 1992. 7. 31 槐真史
ホルマリン液浸 5239-72-62

採集地等不明 ホルマリン液浸

16.ヤマカガシ *Rhabdophis tigrinus*

大磯町国府本郷神揃山 1990. 5. 9 槐真史
ホルマリン液浸 幼体 5239-72-72

クサリヘビ科 Viperidae

17.ニホンマムシ *Agkistrodon blomhoffi*

大磯町生沢実習学校 1991. 8. 1 市川敦子
エタノール液浸 5239-72-72

二宮町採集日不明 奥村陽子
ホルマリン液浸 幼体

18.ハブ *Trimeresurus flavoviridis*

採集地等不明 液浸

鳥類 AVES

資料は26科46種88点を含み、そのうち大磯町内のものは6科11種16点である。県内では記録の少ないトラフズク、アカショウビンの標本がある。また、アオバトの集団飛来地である照ヶ崎における溺死による標本がある。科の分類、学名、種名は「日本鳥類目録改訂第5版」(日本鳥類学会、1974)によった。ただし科名は、カモ科、タカ科、カッコウ科を使用した。ドバト、キンケイ、ギンケイについては吉井正一監修「鳥名辞典」(三省堂、1988)を使用した。同定は、すべて青木雄司によるが、ツミとツツドリについては正確を期するために浜口哲一氏にチェックしていただいた。

ミズナギドリ科 Procellariidae

19.ハシボソミズナギドリ *Puffinus tenuirostris*

大磯町大磯海岸 1988. 6. 4 中山和也
本剥製 5239-72-65

大磯町大磯照ヶ崎 1992. 5. 20 吉田敬一
本剥製 5239-72-65

サギ科 Ardeidae

20.ゴイサギ *Nycticorax nycticorax*

大磯町大磯北浜海岸 1993. 2. 4 南博
全身骨格 5239-72-65

21.コサギ *Egretta garzetta*

産地等不明 吉田敬一

カモ科 Anatidae

22.ヒドリガモ *Anas penelope*

大磯町西小磯磯の池 1982? 碓井忠夫
♂本剥製 5239-72-74

大磯町西小磯磯の池 1982? 碓井忠夫
♀本剥製 5239-72-74

タカ科 Accipitridae

23.ツミ *Accipiter gularis*

大磯町西小磯大磯城山公園 1992. 8. 13 中山和也

- 本割製 5239-72-63
- キジ科 Phasianidae
24. コジケイ *Bambusicola thoracica*
大磯町高麗 1989.11.12 田端裕 本割製
5239-72-86
大磯町大磯茶屋町 1991.4.30 北川市郎 全身
骨格 5239-72-65
25. ヤマドリ *Phasianus soemmerringii*
大磯町東小磯浅間 1992.4.10 美化センター
♂本割製 5239-72-75
清川村札掛 1989.1.3 青木雄司 ♂本割製
26. キジ *Phasianus colchicus*
大磯町大磯 1988.3.19 中山和也 ♂本割製
5239-72-65
大磯町大磯水道山 1992.3.11 本割製
5239-72-75
産地等不明 加藤文八 ♂本割製
産地等不明 ♂本割製
27. キンケイ *Chrysolophus pictus*
産地等不明 ♂本割製
28. ギンケイ *Chrysolophus amherstiae*
大磯町西小磯赤坂台 1992.5.1 中山和也 ♂
本割製 5239-72-74
- クイナ科 Rallidae
29. クイナ *Rallus aquaticus*
大磯町西小磯 1992.10.13 波多野 本割製
5239-72-64
30. ヒクイナ *Porzana fusca*
平塚市平塚4-1' 1992.9.10 鶴飼慎子 本割製
5239-72-87
- チドリ科 Charadriidae
31. メダイチドリ *Charadrius mongolus*
大磯町西小磯海岸 1990.4.23 中山和也 本割
製 5239-72-64
- シギ科 Scolopacidae
32. ヤマシギ *Scolopax rusticola*
産地等不明 加藤文八 本割製 5239-72-65
- ヒレアシシギ科 Phalaropodidae
33. アカエリヒレアシシギ *Phalaropus lobatus*
大磯町西小磯海岸 1989.5.20 中山和也 仮割
製 5239-72-64
- カモメ科 Laridae
34. ウミネコ *Larus crassirostris*
大磯町東小磯海岸 1987.11.11 高橋・金沢・三
浦 5239-72-65
- ハト科 Columbidae
35. キジバト *Streptopelia orientalis*
大磯町虫窪美化センター 1991.3.19 美化セン
ター 本割製 5239-72-71
茅ヶ崎市萩園 1989.8.7 宮川宏太 果
36. アオバト *Sphenurus sieboldii*
大磯町照ヶ崎 1988.7.31 田端裕 ♂本割製
5239-72-65
大磯町照ヶ崎 1988.7.31 田端裕 ♀本割製
5239-72-65
大磯町照ヶ崎 1988.7.31 田端裕 ♀本割製
5239-72-65
大磯町照ヶ崎 1991.8.18 田端裕 ♂全身骨格
5239-72-65
37. ドバト *Columba liviavar. domestica*
大磯町大磯 1989.5 加藤由美子 果と卵
5239-72-65
- カッコウ科 Cuculidae
38. ツツドリ *Cuculus saturatus*
大磯町大磯藤田 1991.9.17 丸茂文幸 本割製
5239-72-75
- フクロウ科 Strigidae
39. トラフズク *Asio otus*
平塚市湘南平 1988.12 野川昇 本割製
5239-72-85
40. オオコノハズク *Otus bakkamoena*
二宮町二宮 1992 本割製 中山和也
5239-72-50
秦野市ヤビツ峠 1988.12.3 青木雄司 本割製
41. フクロウ *Strix uralensis*
平塚市真田 1993.1.7 中山和也 本割製
- カワセミ科 Alcedinidae
42. アカショウビズン *Halcyon coromanda*
愛川町中津字桜台4012 1992.5.31 神奈川県立
自然保護センター ♂本割製
- キツツキ科 Picidae
43. アオグラ *Picus awokera*
大磯町大磯藤田 1989.3.10 丸茂文幸 ♂本割
製 5239-72-75
大磯町虫窪美化センター 1991.1.31 美化セン
ター ♂本割製 5239-72-71
大磯町西小磯 1991 中山和也 全身骨格
5239-72-64
44. コグラ *Dendrocopos kizuki*
大磯町西小磯 1989.11.4 中山和也 ♂本割製
5239-72-64

ツバメ科 Hirundinidae

45. ツバメ *Hirundo rustica*大磯町西小磯町屋 1990. 5. 15 渡辺京子 ♂本
剥製 5239-72-63大磯町西小磯町屋 1990. 5. 15 渡辺京子 ♀本
剥製 5239-72-6346. イワツバメ *Delichon urbica*大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 8. 2 佐川和
裕 全身骨格 5239-72-63

ヒヨドリ科 Pycnonotidae

47. ヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis*大磯町生沢林道 1989. 1 野川昇 本剥製
5239-72-82大磯町東小磯 1989. 5. 5 荒川ヨリ子 果
5239-72-65大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 3. 6 槐真史
全身骨格 5239-72-63平塚市豊田本郷 1989. 9. 10 新藤幾子 本剥製
幼鳥小田原市本町 1990. 6 中山和也 果
5239-61-93

ミソサザイ科 Troglodytidae

48. ミソサザイ *Troglodytes troglodytes*

清川村札掛 1988. 12. 19 青木雄司 本剥製

ヒタキ科 Muscipidae

49. ジョウビタキ *Phoenicurus aureus*大磯町国府本郷543 1991. 1. 31 北友物産 全
身骨格 5239-72-6350. トラツグミ *Turdus dauma*大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 1. 19 槐真史
本剥製 5239-72-63大磯町西小磯大磯城山公園 1993. 1. 29 槐真史
全身骨格 5239-72-6351. ツグミ *Turdus naumanni*大磯町大磯 1989. 11. 14 中山和也本剥製
5239-72-6552. メボソムシクイ *Phylloscopus borealis*平塚市唐ヶ原1富士白苑玄関前 1989. 11. 5 大
川幹 本剥製 5239-72-76

シジュウカラ科 Paridae

53. シジュウカラ *Parus major*大磯町西小磯 1990. 5. 11 中山和也 果と卵
5239-72-64大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 2. 14 公園協
会 ♀本剥製 5239-72-63

大磯町西小磯 1992. 5 中山和也 卵

5239-72-64

鎌倉市植木596 1988. 6. 16 大屋親雄 本剥製
幼鳥

鎌倉市植木 1988. 6. 16 大屋親雄 果と卵

メジロ科 Zosteropidae

54. メジロ *Zosterops japonica*大磯町西小磯 1990. 1. 20 渡辺淳 本剥製
5239-72-64大磯町東小磯156 1991. 1. 5 二宮徹 本剥製
5239-72-65

鎌倉市植木 1988. 10 大屋親雄 果

ホオジロ科 Emberizidae

55. ホオジロ *Emberiza cioides*大磯町西小磯大磯城山公園 1990. 2. 8 槐真史
エタノール液漬 5239-72-63大磯町西小磯海岸 1990. 12. 28 中山和也 ♂本
剥製 5239-72-64大磯町西小磯 1991. 5. 3 中山和也 果
5239-72-6456. アオジ *Emberiza spodocephala*大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 4. 21 槐真史
♀本剥製 5239-72-6357. クロジ *Emberiza variabilis*

大磯町 不明 中山和也 全身骨格

アトリ科 Fringillidae

58. カワラヒワ *Carduelis sinica*大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 1. 17 槐真史
本剥製 5239-72-63大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 2. 23 熊沢久
本剥製 5239-72-63大磯町西小磯 1989. 11. 4 中山和也 本剥製
5239-72-64大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 4. 4 槐真史
全身骨格 5239-72-63大磯町西小磯 1991. 5. 3 中山和也 果と卵
5239-72-6459. ウソ *Pyrrhula pyrrhula*大磯町生沢林道 1989. 1 野川昇 ♀本剥製
5239-72-8260. シメ *Coccothraustes coccothraustes*大磯町西小磯大磯城山公園 1991. 4. 10 本剥製
5239-72-63

ハタオリドリ科 Ploceidae

61. スズメ *Passer montanus*大磯町西小磯八坂神社 1988. 4. 2 槐真史 本
剥製 5239-72-64

- 大磯町西小磯 1988. 6. 1 槐真史 本剥製 幼鳥
5239-72-64
- ムクドリ科 *Sturnidae*
62. ムクドリ *Sturnus cineraceus*
大磯町国府本郷北川 1988. 12. 5 小林由美子
本剥製 5239-72-63
- 大磯町虫産美化センター 1992. 4. 4 美化センター
全身骨格 5239-72-71
- 茅ヶ崎市西久保新湘南国道下 1989. 6. 18 佐藤
裕幸 本剥製
- カラス科 *Corvidae*
63. ハシボソカラス *Corvus corone*
大磯町大磯北下町 1992. 7. 19 田端裕 本剥製
5239-72-65
64. ハシブトガラス *Corvus macrorhynchos*
大磯町大磯121 1989. 6. 17 山王幼稚園 全身
骨格 5239-72-75
- 大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 6. 29 槐真史
本剥製 5239-72-63

哺乳類 MAMMALIA

資料は7科10種14点を含み、そのうち大磯町内のも
のは6科7種9点である。大磯町内に生息している食
虫目、齧歯目、兎目の標本が未収集である。また、ペッ
トとして扱われているフェレット、大磯町内に生息し
ていないカモシカ、おそらく生息していないであろう
ニホンリスが含まれている。科の分類、学名、種名は
今泉吉典著「原色日本哺乳類図鑑」(保育社、1976)、
フェレットに関しては今泉吉典監修「世界の動物と飼
育2, 1991」(東京動物園協会)によった。ただし、
亜種名は省略した。同定は、青木雄司による。

ヒナコウモリ科 Vespertilionidae

65. アブラコウモリ *Pipistrellus abramus*
大磯町西小磯 1990. 4. 11 渡辺淳 エタノール
液漬 5239-72-64

リス科 Sciuridae

66. ニホンリス *Sciurus lis*
箱根町大涌谷 1989 中山和也 本剥製
- ネズミ科 *Muridae*
67. ホンダアカネズミ *Apodemus speciosus*
大磯町西小磯大磯城山公園 1989. 11. 15 佐川和
裕 ♀エタノール液漬 5239-72-63
68. ホンシュウカヤネズミ *Micromys minutus*
大磯町国府本郷神揃山 1992. 9. 22 青木雄司
巢 5239-72-72

69. ニホンクマネズミ *Rattus rattus*
大磯3町西久保 1990. 2. 18 小島弘 エタノール液漬 5239-72-80
- 大磯3町西久保1990 小島弘 エタノール液漬
5239-72-80

イヌ科 Canidae

70. ホンドタヌキ *Nyctereutes procyonoides*
大磯町西小磯 1988. 3. 5 中山和也 本剥製
5239-72-64
- 大磯町西小磯 1989 全身骨格 5239-72-64
- 厚木市戸村 1991. 7. 9 中山和也 本剥製 幼
獣

イタチ科 Mustelidae

71. ホンドイタチ *Mustela sibirica*
大磯町月京 1988. 3. 3 中山和也 本剥製
5239-72-62
72. フェレット *Mustela furo*
平塚市吉沢 1989 中山和也 本剥製
5239-72-93

ジャコウネコ科 Viverridae

73. ハクビシン *Paguma larvata*
大磯町石神台1988. 2. 29 中山和也 本剥製
5239-72-61
- 平塚市万田 1990. 12. 26 原嗣代 全身骨格

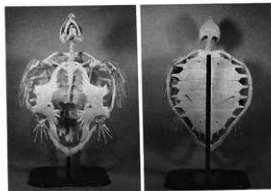
ウシ科 Bovidae

74. ニホンカモシカ *Capricornis crispus*
山北町 不明 中山和也 本剥製

*1 丹沢自然保護協会員

** 日本爬虫両生学会員

** 当館



アカウミガメ全身骨格



メダイチドリ



アオバト



ツツドリ



トラフズク



アオゲラ



ウソ



シメ



ハクビシン

【表紙説明】

◇松本順氏像

大磯に海水浴場を開設した、初代軍医総監・松本順氏の木像。製作年代や製作者は分からないが、像の髭は松本氏本人のものを使用したと伝えている。台座を含めて1メートルを越す立像で、台座、頭部、帽子がそれぞれ分解できる。松本和彦氏寄贈。



【トピックス】

◇日本画190点寄贈される

このたび、日本画家の故・山本瑛幾氏の作品190点が郷土資料館に寄贈されました。山本氏は大正6年宮崎県に生まれ、昭和16年に東京美術学校（現、東京芸術大学）日本画科を卒業し独特な画風を確立しました。同氏は日展をはじめ各展への出品はもちろん、各展での賞も数多く獲得しており、また、戦後大磯（国府本郷）に居を構えてからは、亜細亜美術研究会を創立主宰する傍ら大日本美術展審査員なども務めている他、個展も精力的に開催され、デパート、画廊、公共施設公立学校等で開催回数は、実に100回を越えています。

今回寄贈されたのは大磯、西相模、伊豆方面の風景画の小型作品181点と、人物画などを含む大型の作品9点の計190点に及びます。贈呈式は、去る11月4日に郷土資料館で行なわれ、長女で画家の和恵氏から町長へ目録が手渡されました。なお、作品は資料館で整理保管し、現在一般公開に向けて準備を進めています。



【資料の受入】

(寄 贈) ご協力ありがとうございました。

大 磯	細住幸太郎氏	ドロボウキ
大 磯	安部川征彦氏	アンバリ他
大 磯	真壁喜代蔵氏	カットウ
大 磯	四ツ谷スミ氏	製油道具他
西 小 磯	池谷久義氏	レコード
西 小 磯	鈴木義正氏	古銭
西 小 磯	倉知孝雄氏	アライオケ他
西 小 磯	鈴木惣一氏	稲荷講資料
国府本郷	山本和恵氏	山本瑛幾日本画
国府本郷	山本エツ氏	三井高棟資料
虫 窪	古正考策氏	イチモンカザリ
小田原市	細井 豊氏	カメラ他
小田原市	権野秀吉氏	イカツノ他
東京都	松本和彦氏	松本順資料
平塚市	加藤春雄氏	手拭他

(移 管)

大磯町消防本部
総務部総務課
美化センター

関東大震災資料
祭礼の記録ビデオテープ
書籍他

(寄 託)

西 小 磯 渡辺長吉氏 鎌倉囃子道具
西 小 磯 戸塚 浩氏 稲荷講資料
月 京 後藤 勲氏 古文書

Report—大磯町郷土資料館だより—No. 7
平成5年3月31日
編集発行 大磯町郷土資料館
〒255 神奈川県中郡大磯町西小磯446-1
TEL 0463(61)4700
FAX 0463(61)4660